団地日和

芦屋浜高層団地 第２集会所

Facebook ： また あした
Instagram： mataashita.pj

開放日時
毎週 水曜日 (AM)・金曜日 (AM・PM)
AM 10:00 ～ 12 : 00
PM 13:00 ～ 17 : 00

Instagram　facebook

QR コードから Instagram・facebook で活動をチェック

「またあした」
誰もが集える集会所
地域で見守り、地域で育てる
またあしたも誰かがそばにいるように

第2集会所

多世代が集まる第2の家。
買い物帰りに
放課後に
お散歩ついでに立ち寄れる。
世代を超えたお年寄りとママや子どもの間で
育まれたコミュニティ。
これまでの活動を少しご紹介。

6

5

1

第２集会所へ続く道。

2…3

住民さんとのワークショップを基に
学生が改修プランを考え模型を作製。
カラフルで明るい空間をイメージ。

1

4

4…6

改修図面を基にみんなで DIY!!!
ペンキを塗ったり...
タイルを貼ったり...

2

7

7

完成直後にみんなで
記念にパシャリ。

3

4

1

5

6

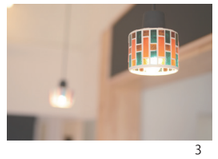
4…6

新しい集会所のお披露目会。
たくさんの人に囲まれて OPEN。

2

1…3

改装された後の集会所の様子。
木材で温かみのある可愛い空間へ。



3

3

1

1…4

またあした広場の
看板ワークショップ開催。
さらに、学生が実際に看板を手作り。

4

2

1…3

クリスマス会

リース作りや絵本の読み聞かせ。

2

3

1

5

4

4…5

とにかく集まろう会

体操したり、歌を歌ったり、

シニアの拠点。

1

2

3

4

5

1…5

やぶって、切って、貼って、
不思議な生き物の完成！

「またあしたプロジェクト」について

芦屋浜高層団地

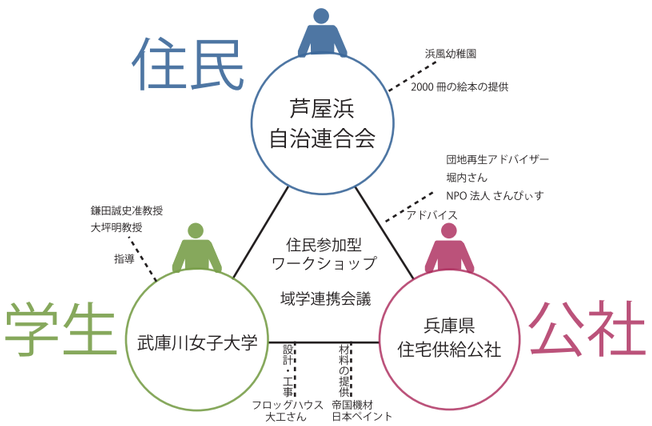
兵庫県芦屋市の芦屋浜シーサイドタウンは，芦屋川と宮川の河口を埋め立てて開発された，総面積１２５ヘクタールのニュータウンです。高層住宅地区は，埋立地の中央部の２０ヘクタールに位置し，昭和５４年３月に入居が開始されました。

国家プロジェクトとして，兵庫県の主導で計画・開発されました。当時としては，先進的なアイデアが盛り込まれた高層住宅として，注目を集めました。

プロジェクトについて

兵庫県芦屋市南部の芦屋浜シーサイドタウンに位置する芦屋浜高層団地では，子どもの数が激減し，幼稚園の廃園などが問題となっていました。そこで住民（芦屋浜自治連合会）と武庫川女子大学と兵庫県住宅供給公社が提携し，芦屋浜高層団地の集会所を，多世代交流スペースとして，武庫川女子大の学生を中心に企画・設計・リノベーションを実施してきました。

住民主体の住環境マネジメントの担い手として，多世代が共助的活動に参加できるようになる為，対象をシニアに限定するのではなく，子育て世代，子どもとも快適に居住できる住環境の再生をめざして，多世代が相互に関わることができる「場（拠り所）」をデザインしました。団地内には６つの集会所があり，今回改修したのは第２集会所です。集会所の前には広場があり，会議や団地のイベントに使われていましたが，普段はあまり使用されておらず，閑散としていました。２０１６年には，浜風幼稚園が廃園となりゆずり受けた約２０００冊の絵本を活用して，子どもからシニアまで，多世代で使える場所づくりを目標としました。２０１６年夏から，住民参加型のワークショップを行い，そこで学生がファシリテーターを務め，住民の方の想いを引き出しながら，集会所のリノベーションプランを検討しました。プロジェクトのテーマは，またあしたも誰かがそばにいるように，との思いで「またあしたプロジェクト」と名付けました。プロジェクトは単なる空間のデザインではなく，住民のネットワークを広げながら，新しいコミュニティを形成するため企画や設計，工事に至るまでワークショップを織り込みつつ，常に住民参加できる機会を設けました。２０１７年４月１６日には完成イベントを学生が企画し，約２００人もの住民の方が集会所に集まり，閑散としていた集会所が地域住で溢れました。これからは，当初の目的である多世代交流の拠点として，住民と学生が協働しながら，担い手の発掘やルールづくりなどのコミュニティマネジメントについて企画・運営を実施する予定しています。



2016年 8月 9月 10月 11月 12月 2017年 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 2018年 1月 2月 3月

理念 → 空間デザイン

コミュニティマネジメント

リノベーション工事

住民参加型ワークショップ

- WS① 8/19〈顔合わせ〉
- WS② 9/29〈基本理念・利用方法 提案〉
- WS③ 11/3〈テーマ・空間イメージの提案〉
- WS④ 12/1〈案の決定、内容説明〉
- WS⑤ 1/12〈工事内容説明・ルールづくり〉
- WS⑥ 2/15〈工事内容説明・イベント検討〉
- WS⑦ 3/10〈工事進捗状況・イベント検討〉
- WS⑧ 3/18・25〈DIYワークショップ〉
- WS⑨ 4/15・16〈おひろめ会〉
- WS⑩ 6/30〈七夕飾り作り〉
- WS⑪ 8/23〈マニュアル作り〉
- WS⑫ 10/6〈お月見〉
- WS⑬ 10/17〈看板デザイン〉
- WS⑭ 10/21〈絵本読み聞かせ〉
- WS⑮ 10/29〈ハロウィン〉
- WS⑯ 11/4・14〈冒険ひろば〉
- WS⑰ 12/3・12〈冒険ひろば〉
- WS⑱ 12/17〈クリスマスおはなし会〉
- WS⑲ 2/18〈不思議な生き物をつくろう〉
- WS⑳ 家具デザイン（予定）

トピック

集会所リノベ完成

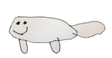
絵本物置設置

広場芝生完了

花壇設置

ウッドデッキ拡張

看板完成



下足箱・腰掛完成

またあした広場　1周年記念イベント

学生作業

A
〈生活環境学科・鎌田研究室〉
- 方向性の確認
- ゼミ
- ワークショップの準備

B
〈鎌田研究室〉
- プロジェクト戦略検討
- ロゴ考案
- ゼミ
- 空間イメージ検討

C
〈鎌田研究室〉
- 図面・模型作成
- ゼミ
- 住民向けチラシ案作成

D
〈鎌田研究室〉
- 図面修正
- ゼミ
- 公社役員の方へのプレゼンテーション
- 住民向けチラシ修正

E
〈鎌田研究室〉
- 方向性の確認
- ゼミ
- ワークショップの練習

F
〈鎌田研究室〉
- ゼミ
- 学生向け説明会
- 確定図面作成
- 予算調節
- 学生メンバー募集

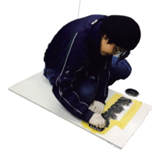
G
〈鎌田研究室〉
- 地域連携会議の参加
- ゼミ
- オープニング準備

H
〈鎌田研究室〉
- 地域連携会議の参加
- ゼミ
- WSファシリテーター

I
〈鎌田研究室＋教育学科佐野研究室＋幼児教育学科大畑研究室〉
- 地域連携会議の参加
- ゼミ
- WS絵本読み聞かせ
- WSデザイン検討
- WS読み聞かせ＋レクチャー
- WS読み聞かせ＋制作補助
- またあした広場看板の作成
- つながり交流会でのプレゼン

J
〈同右〉
- 地域連携会議の参加
- ゼミ
- 冊子デザイン検討
- 家具デザイン検討・制作
- アートワークショップ

K
〈同右〉
- 地域連携会議の参加
- ゼミ
- またあした広場
- 1周年記念イベント準備



またあしたプロジェクト

芦屋浜高層団地の集会所と広場の再生によるコミュニティづくり

◎武庫川女子大学生活環境学部生活環境学科 鎌田誠史研究室 (平成 28 年～平成 29 年)

建築デザインコース 4 年　新井万季　奥野裕美子　河部真里　佐々木美祐
酒井汐美　高松杏夏　谷下仁美　春崎沙織

建築デザインコース 3 年　香西昭代　津田友希子　西川麻花　平田七海
渕山亜沙美　桝田紋加　山岡奈央

生活デザインコース 3 年　森田七望

◎プロジェクトメンバー・連携企業

芦屋浜自治連合会・またあしたサポーターの皆さま (住民ボランティア)
兵庫県住宅供給公社・特定非営利活動法人さんぴぃす・堀内さん (元 UR)
(株) フロッグハウス・あしや喜楽苑・コウダイケアサービス (株)・帝国器材 (株)
日本ペイント (株)・(株) ジュピターテレコム (j:COM)・生活協同組合コープ神戸
特定非営利活動法人なごみ・小林さん (いえととのえ)

◎協力

芦屋浜高層住宅四者管理協議会
兵庫県阪神南県民センター
芦屋市
武庫川女子大学　教育研究社会連携推進室　社会連携推進課
教育開発支援室
教育研究社会連携推進室　大坪明 教授
文学部教育学科　佐野友恵 講師
短期大学部幼児教育学科　大畑幸恵 講師

団地日和

2018 年 03 月 21 日　発行

発行者：　武庫川女子大学生活環境学部生活環境学科
鎌田誠史 研究室

監修：　鎌田誠史 准教授

企画・編集：西川麻花 (建築デザインコース 3 年)
平田七海 (建築デザインコース 3 年)

構成：　津田友希子 (建築デザインコース 3 年)
山岡奈央 (建築デザインコース 3 年)

みんなで盛り上げませんか？

またあしたプロジェクトを支えてくれる
メンバーを募集しています。
気になった方は、第 2 集会所に遊びに来てください。
どなたでも大歓迎です !!

お問い合わせ：芦屋浜自治連合会
takahama.5jichikai@ac.auone-net.jp
兵庫県住宅供給公社プロジェクトチーム
mata-ashita@hyogo-jk.or.jp